

## 食品工場ユニフォーム・帽子を多色展開 新仕様ユニフォーム「アスリッド」も開発

(株)サーヴォは来春、食品工場ユニフォームの上下に「ラベンダー」「メロン」「ネイビー」の3色、帽子には「コーン」「ライトグリーン」を加えた5色の新色を展開。さらに、通気性と動きやすさを追究した新仕様のユニフォーム「アスリッド」を発売する。

### 食品工場ユニフォームの 既成概念を変えていく

「食品工場ユニフォームは『上下白色』というイメージが根付いていますが、弊社はそういった既成概念を変えていきます」と話すのは、サーヴォ商品本部企画生産1部部長の中馬禎之氏。

ユニフォーム総合メーカーのサーヴォは2022年4月、肌触りの良い軽量素材「ベーシックライト」、吸汗・速乾性に優れ涼しく快適に過ごせる「涼みドライ」の二つのユニフォームの上下に、明るさと爽やかさを強調した色「アイスブルー」を登場させた。そして来春、涼みドライの上下に、アイスブルーに次いで「ラベンダー」「メロン」「ネイビー」と独自の新色を展開する(写真1)。今までの食品工場にないカラーを打ち出し、ユニフォームが持つ機能性とイメージを変え、職場のモチベーション向上につなげていく狙いだ。

### 既成概念にとらわれない名称

新色は展示会来場者のアンケートや現場の意見を基に生み出された。上下で色を合わせる必要はなく、従業員が好きなようにスタイリングできる。

「名称にもこだわりました。紫を『ラ

商品本部  
企画生産1部 部長  
中馬 禎之氏



写真2 帽子はユニフォームの3色のほかにコーンとライトグリーンを加えた5色を展開

ベンダー』、オレンジを『メロンカラー(果肉)』と呼ぶ海外のお客さまがいて、まさに既成概念にとらわれない響きの良い呼び方と感じて採用しました。また、なじみやすい淡い色合いのパステルカラーなので、ジェンダーレスで違和感なく着用できます(中馬部長)

また帽子に関しては、先に挙げた3色にイエロー系のコーンとライトグリーンを加えた5色を展開する(写真2)。離れた場所からも識別できる視認性が高い色を選定。カラーバリエーションを増やすことで、役職や作業内容などによる多様な区分けに対応できる。

### 新仕様のユニフォーム 「アスリッド」を開発

同社はさらに、新仕様のユニフォーム「アスリッド」も発売する。アスリッドは「アスリート」と「3D」を組み合わせた造語。立体裁断によりアスリートのように動ける機能性を有する。

また、後加工ではなく生地の前段階である糸の原料(ポリエステル)に抗菌剤を練り込んでおり、抗菌性が非常に高いことが特徴。工業洗濯対応のため、長期間にわたり効果が持続する。

もう一つの特徴として、背中部分に



写真1 吸汗・速乾性に優れたユニフォーム「涼みドライ」の新色。左から「ラベンダー」「ネイビー」「メロン」

経編<sup>たてあみ</sup>で作られた「トリコット※」生地を使用しているため、伸縮性と通気性が高い点が挙げられる。熱を帯びやすい背中部分の通気性を高めることで、快適性を確保している。ホワイト、アイスブルー(写真3)、新色(ネイビー×アイスブルー×ホワイト)(写真4)の3色を上着のみで発売する予定だ。

「最高のユニフォームを完成させるために、従来品をゼロベースで見直しました。細部のフォルムやフィット感にもこだわり、どんな動きをしても問題ない機能性を実現しています。今後も現状に満足せず改良を重ね、機能性に優れ、ストレスフリーで着用できるユニフォームを開発していきます(同)



写真3,4 アスリートのように動ける新仕様ユニフォーム「アスリッド」。写真はアイスブルー(3)と新色のネイビー×アイスブルー×ホワイト(4)

※トリコット：編物とされる生地的一种。編物には緯編(よこあみ)と経編(たてあみ)があるが、トリコットは経編に分類される。